

# 骨材のアルカリシリカ反応性試験（化学法）報告書



岩手県生コンクリート  
県南技術センター  
岩手県奥州市水沢佐倉地区有明支所  
TEL 0197-51-4933・FAX 0197-51-4931

承認署名者・所長 山内 茂樹

顧客名称	有限会社 丸和工業	
顧客住所	〒 025-0002 岩手県花巻市西宮野目9-171-3	
試験方法	JIS A 1145:2022	
試験条件	指定事項無し	
受領年月日	2024年3月13日	
識別番号	708-1	
受入れ時の状態	湿潤状態、荷袋破損などの異常無し	
試験採取年月日	2024年3月13日	
試験品目	種類名	川砂
	産地名	花巻市鳥谷町提出地内
	岩種名	
備考	<p>・記載事項無し</p> <p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">原本をご使用ください。</p>	

上記試験品目の試験結果は、下記のとおりであることを証明いたします。

試験年月日	試験実施場所	県南技術センター 計量室		
2024年3月22日	原子吸光度法			
測定番号	1	2	3	平均値
溶解シリカ量 (Sc) mmol/L	50	51	52	51
アルカリ濃度減少量 (Rc) mmol/L	138	140	136	138
判定結果	無 害			
判定基準	<p>・判定は、測定項目における定量値の平均値を用いて行うものとし、次による。</p> <p>a) 溶解シリカ量(Sc)が10mmol/L以上で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の範囲では、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)未満となる場合、その骨材を“無害”と判定し、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)以上となる場合、その骨材を“無害でない”と判定する。</p> <p>b) 溶解シリカ量(Sc)が10mmol/L未満でアルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の場合、その骨材を“無害”と判定する。</p> <p>c) アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L以上の場合は判定しない。</p>			
備考	<p>1. 本試験は、貴社の持ち込み試料により実施したものです。</p> <p>2. 本試験は、全国生コンクリート工業組合連合会が、経済産業省の指導に基づき、当センターの「運営」、「設備」、「技術力」などを審査した結果、適正であると認められた『認定試験項目』です。</p>			

注1) 本書の試験結果は、本書に記載した試料についてののみ有効です。

注2) 試験品目の「試料採取年月日」、「種類名」、「産地名」、「岩種名」は、顧客からの申告によるものです。

注3) 当技術センターの文書による承認なしでは、完全な複製を除き、本報告書の一部だけを複製することを禁じます。